| 1. 科目名 数) | (単位 | 比較日本文化論 (2単位) | | 3. 科目番号 | EJJP2382 | |
|--------------------------------|---|--|----------------|---|-----------------------|--|
| 2. 授業担当教員 | | 古田 高史 | | 3. 有自由力 | EJJF2382 | |
| 4. 授業形態 | | 講義、ディスカッション | | 5. 開講学期 | 秋期 | |
| 6. 履修条件・ 他科目との関係 | | | | 1 | 1 | |
| 7. 講義概要 | | 世界には多くの文化が存在し、文化間で共通性もあれば、固有性や多様性もある。国際化が進む日本文化の多様性を理解するためにも、他文化との比較を通して、その特徴を捉えることが必要になる。また、文化の内外から日本文化を捉えなおす視点も、日本文化を理解するためには重要になる。本講義では、受講生自身の出身やその他の国や地域の現状と比較しながら、日本文化の特質や日本人のアイデンティティについて、考えていきたい。 | | | | |
| 8. 学習目標 | | 1. 日本文化について、客観的に考えることができるようになる。 2. 日本人のアイデンティティの形成について理解することができるようになる。 | | | | |
| 9. アサイメント (宿題) 及びレポ ート課題 | | 【アサイメント】: 各回の事前学習・事後学習を実施すること。 【課題レポート】: 第3回、第5回、第7回、第9回、第11回の発表から一つのテーマを選び、発表原稿(1200字)を作成する。 | | | | |
| 10. 教科書・参考 書・教材 | | 【教科書】東京外国語大学国際日本研究センター編『日本をたどりなおす 29 の方法 国際日本研究入門』東京外国語大学出版会、2016 年 | | | | |
| 音・教材 11. 成績評価の規準 と評定の方法 | | ○ 成績評価の規準(学習目標) 1. 日本文化について、客観的に考えることができたか。 2. 日本人のアイデンティティの形成について理解することができたか。 ○ 評定の方法 1. 授業態度 20%: 積極的な参加。私語、居眠り、飲食、携帯電話などの使用は厳禁。 2. 小レポート 40%: 授業の感想、随時課す課題の内容と提出期限の遵守により評価。 3. 試験 40%: 基礎知識などの習得の程度により評価。 なお、本学規定により、3/4 以上の出席が確認できない場合は単位の修得は原則として認められない。 | | | | |
| 12. 受講生への | | 欠席しないこと。積極的に授業に参加し、毎回の課題に対してきちんと取り組み、教科書の内容を理解しよ | | | | |
| メッセージ 13. オフィスアワー | | うとする姿勢を持ち続けること。授業中の態度、参加度も成績評価の対象となる。 授業についての質問は、授業中あるいは授業終了後に教室にて受付ける。 | | | | |
| 14. 授業展 | 開及び授業 | 内容 | | | | |
| 講義日程 | | 授業内容 | | | | |
| | | | 事前学習 | 教科書 p. 10 を読んて | * | |
| 第1回 授業概 | | の説明・はじめに | 事後学習 | 教科書 p. 10 の中で、 いてあなたの考えをま | 興味を持った内容につ ことめること。 | |
| 第2回 | 第3章第1節 カーティス・パターソン 筝曲家インタ ビュー | | 事前学習 | 教科書 pp. 70~72 を | 読んでおくこと。 | |
| 27 Z E | | | 事後学習 | 教科書 p. 73 発展タフ | | |
| 第3回 あなたの | | 国や地域の伝統的な楽器を紹介する | 事前学習 | あなたの国や地域の 紹介できるよう、準備 | 伝統的な楽器について 情する。 | |
| | | | 事後学習 | 発表から学んだことを | | |
| 第4回 | 第 3 章第 2 節 日本のポピュラーカルチャー 大岡淳 氏インタビュー | | 事前学習 事後学習 | 教科書 pp. 74~77 を読んでおくこと。 教科書 p. 79 の発展タスクに取り組むこと。 | | |
| 第5回 あなたの | | 国や地域のポピュラーカルチャーについて紹 | 事前学習 | | ポピュラーカルチャー | |
| | 介する | | 事後学習 | 発表から学んだことをまとめてみる。 | | |
| 第6回 | 第3章第3節 清志郎、原発、お月さま | | 事前学習 事後学習 | 教科書 pp. 80~82 を読んでおくこと。 教科書 p. 83 発展タスクに取り組むこと。 | | |
| 第7回 | あなたの国や地域の社会問題について紹介する | | 事前学習 | あなたの国や地域のできるよう、準備する | 社会問題について紹介 。 | |
| 第8回 | 第3章第4節 アニメ映画に吹く風 宮崎駿の仕事 | | 事後学習 事前学習 事後学習 | 発表から学んだことをまとめてみる。教科書 pp. 84~85 を読んでおく。教科書 p. 87 発展タスクに取り組むこと。 | | |
| 第9回 | あなたの 介する | 国や地域で人気のあるアニメ、映画について紹 | 事前学習 | 画について紹介できる | | |
| | <i>ハッ</i> つ | | 事後学習 | 発表から学んだことを | | |
| | 1 | | 車 | 数利 圭 nn 00~00 た | 三 / ベルノ | |

事前学習

事後学習

事前学習

事後学習 事前学習

事後学習

事前学習

事後学習

第10回

第11回

第12回

第13回

第3章第5節 翻訳文化と日本語

第4章第3節 障害者とリテラシー

の継承 萱野志朗氏インタビュー

あなたの国や地域での翻訳の状況を紹介する

第4章第4節 二風谷におけるアイヌ語・アイヌ文化

教科書 pp. 88~89 を読んでおく。

発表から学んだことをまとめてみる。

教科書 pp. 108~111 を読んでおく。

教科書 pp. 104~105 を読んでおくこと。

教科書 p. 91 発展タスクに取り組むこと。

教科書 p. 113 発展タスクに取り組むこと。

紹介できるよう、準備する。

教科書p. 91 発展タスクに取り組むこと。

あなたの国や地域での翻訳の状況について

| 第14回 | 第4章第5節 ドナルド・キーンが学んだ長沼直兄の | 事前学習 | 教科書 pp. 114~116 を読んでおく。 |
|------|--------------------------|------|--------------------------|
| | 日本語教科書 | 事後学習 | 教科書 p. 117 発展タスクに取り組むこと。 |
| 第15回 | | 事前学習 | 今まで学習したテーマから、日本とあなたの |
| | 日本とあなたの国や地域の違いについての発表、まと | | 国や地域との違いを考えてみる。 |
| | めのテスト | 事後学習 | 授業で学んだことを整理し、発表原稿(1200 |
| | | | 字程度)を作成する。 |